

お問い合わせ先
海洋情報部 技術・国際課
主任技術・国際官 中川 正則
Tel: 03-5500-7122



平成28年1月22日
海上保安庁

平成27年度海洋情報部研究成果発表会の開催について

海上保安庁海洋情報部では、我が国の産業や国民生活を支える海上交通の安全確保、海洋に起因する災害への対応、海洋環境の保全、海洋権益の保全、さらには海洋情報の円滑な流通を図るため、最先端の調査・研究を行っており、その成果を分かりやすくご紹介するため、毎年「研究成果発表会」を開催しています。

今年度は「空間情報技術と高密度海洋データ」をメインテーマとして、小口 高氏（東京大学空間情報科学研究センター長）から、地形研究・環境研究の基礎としての測量と地形データに関する基調講演を頂いたのち、当庁が実施した最新の調査・研究成果を紹介致します。

記

1. 開催日時

平成28年3月7日（月）13:10～18:00（12:40 開場）

2. 会場（別紙1「会場へのアクセス」をご参照下さい）

海上保安庁海洋情報部 大会議室（10階）
東京都江東区青海2-5-18 国土交通省青海総合庁舎

3. プログラム

別紙2「平成27年度海洋情報部研究成果発表会プログラム」をご参照ください。

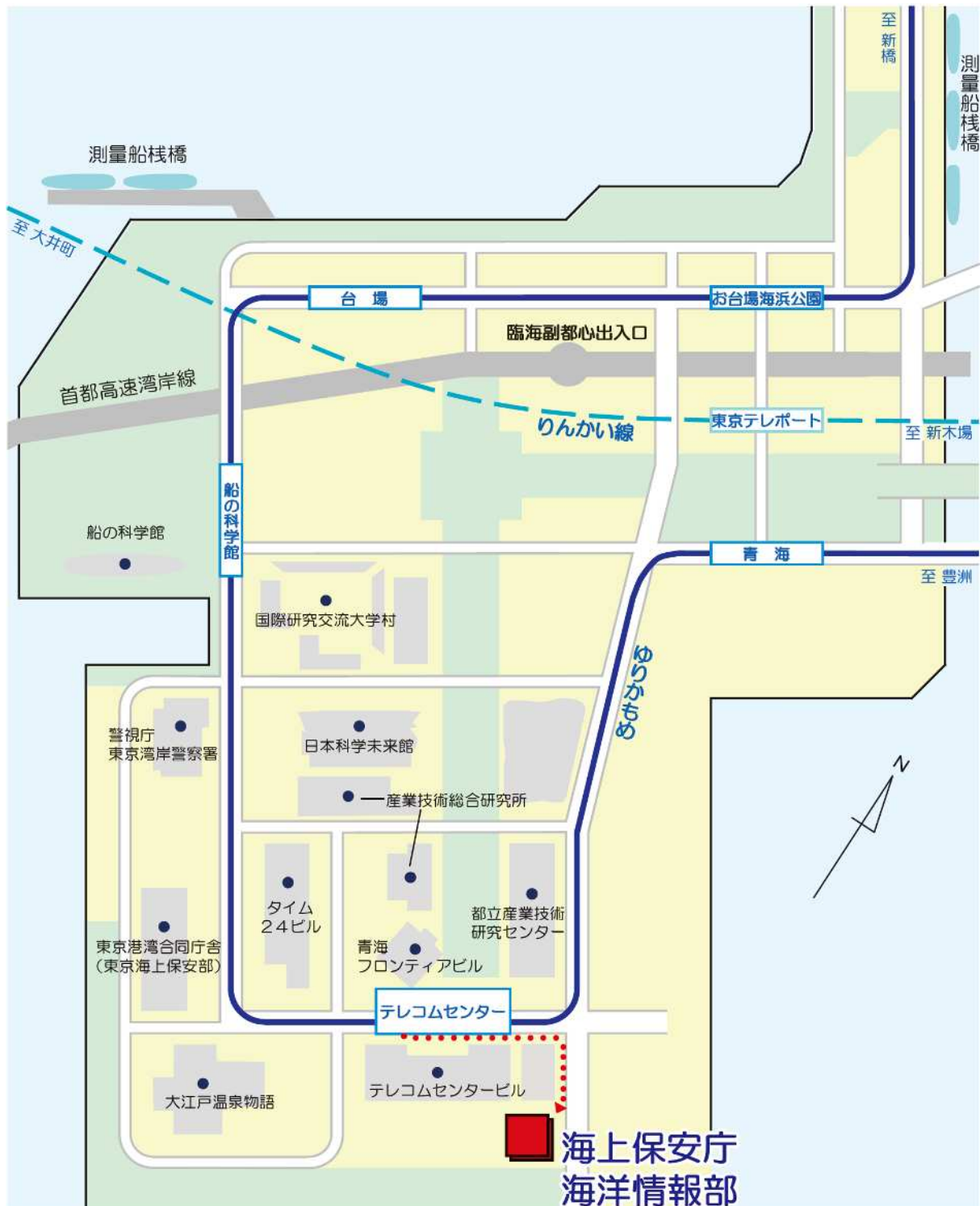
4. 参加費等

入場無料です。事前登録の必要はありません。

5. ホームページ

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp>

会場へのアクセス



平成 27 年度海洋情報部研究成果発表会プログラム

日 時:平成 28 年 3 月 7 日(月) 13:10-18:00 (12:40 開場)

会 場:海上保安庁海洋情報部 大会議室(10 階)

主 催:海上保安庁海洋情報部 共 催:一般財団法人日本水路協会

開会挨拶

13:10-13:15 海洋情報部長 春日 茂

口頭発表

セッション 1: 空間情報技術と高密度海洋データ

- (1) 13:15-14:05 基調講演: 地形研究・環境研究の基礎としての測量と地形データ
東京大学 空間情報科学研究センター長 小口 高 教授

14:05-14:15 休憩

- (2) 14:15-14:35 海陸一体のデジタル地形データの作成
国土地理院 地理地殻活動研究センター 岩橋純子
- (3) 14:35-14:55 我が国における衛星画像推定水深の利用に向けて
技術・国際課 海洋研究室 松本良浩
- (4) 14:55-15:15 日本の大陸棚画定調査が拓いた海洋底科学の新世界
技術・国際課 海洋研究室 小原泰彦
- (5) 15:15-15:35 自律型海洋観測装置 (AOV) 観測の概要
技術・国際課 海洋研究室 西村一星

15:35-15:50 休憩

セッション 2: 一般テーマ

- (6) 15:50-16:05 2015年までに得られた南海トラフ沿いの海底の地殻変動
海洋調査課 海洋防災調査室 横田裕輔
- (7) 16:05-16:20 西之島の火山活動
海洋調査課 海洋防災調査室 小野智三
- (8) 16:20-16:30 水路技術奨励賞ポスター紹介
- (9) 16:30-16:55 一般テーマのポスター紹介

閉会挨拶

16:55-17:00 技術・国際課長 長屋好治

ポスター発表(コアタイム: 17:00-17:40)

水路技術奨励賞

後日決定

一般テーマ

- (P1) 衛星画像推定水深で見る海底地形
技術・国際課 海洋研究室 栗田洋和 ほか
- (P2) AUV「ごんどう」で取得した海底地形データの位置補正プログラムの作成
海洋調査課 大陸棚調査室 藤沢美幸 ほか
- (P3) 南西諸島(琉球)海溝域における3D海底地形(アナグリフ)
第五管区海上保安本部 海洋情報部 泉 紀明 ほか
- (P4) 奄西海丘西方の海域における断層地形
海洋調査課 大陸棚調査室 堀内大嗣 ほか
- (P5) 大正堆周辺の海底地形調査と反射法地震探査
海洋調査課 海洋防災調査室 橋本崇史 ほか
- (P6) 2015年11月14日薩摩半島西方沖地震(M7.1)の震央域付近の地震学的構造
海洋情報課 及川光弘 ほか
- (P7) 南西諸島弧の慶良間海裂近傍の地震波速度構造
技術・国際課 海洋研究室 西澤あずさ ほか
- (P8) 2015年までに得られた日本海溝沿いの海底の地殻変動
海洋調査課 海洋防災調査室 田代俊治 ほか
- (P9) 西之島火山の浅部地震波速度構造探査
海洋調査課 大陸棚調査室 岡田千明 ほか
- (P10) 西之島火山の調査
海洋調査課 海洋防災調査室 小野智三 ほか
- (P11) 水平ドップラー流速計性能試験の結果について
技術・国際課 海洋研究室 西村一星 ほか
- (P12) 離岸流安全情報提供に関するフィージビリティスタディ
海洋情報課 苅籠泰彦 ほか
- (P13) 福島第一原子力発電所から野付水道への放射性物質の移行経路に関する一考察
技術・国際課 海洋研究室 難波江 靖 ほか
- (P14) 飛行データを用いた斜め航空写真のGIS化
海洋情報課 宮澤 茜 ほか
- (P15) IODE決議に基づく品質管理フレームワーク
海洋情報課 海洋空間情報室 永井 豪 ほか